

鹿児島県まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

[総合戦略の対象期間：平成27～31年度]

人口動向

◆ 現状の見通し

- 2010年 1,706千人
- 2040年 1,314千人
- 2060年 1,020千人

◆ 国の人口ビジョンや総合戦略に沿った場合の本県人口

◇ 合計特殊出生率仮定

- 2030年に1.8(国民希望出生率)
- 2040年に2.07(人口置換水準)

◇ 社会減仮定

- 移動率が一定程度縮小

- 2040年 1,378千人
- 2060年 1,157千人

鹿児島が目指す将来の姿 (かごしま将来ビジョン)

安心・安全

いつでもどこでも誰もが生涯を通じて
安心して暮らせる安全な社会

活力・快適

暮らしやすい生活環境と足腰の強い
産業基盤が築かれた快適で
活力あふれる社会

共生・有徳

すべての人がともに築き支え合う
優しく温もりのある社会

基本目標

Ⅰ「しごと」をつくる

- 鹿児島に産業・雇用をつくる
- 第一次産業や観光など重点的な振興を図る

Ⅱ「ひと」をつくる

- 鹿児島への人の流れをつくる・人を育てる
- 鹿児島で結婚・出産・子育ての希望をかなえる

Ⅲ「まち」をつくる

- 活力があり、安心・安全な暮らし、地域でのつながりがある、かごしまをつくる

取組の方向と具体的な施策

◆ 働く場の創出

- ① 農林水産業の成長産業化
- ② 観光産業の振興
- ③ 地域における新産業の創出・革新
- ④ 地域の中小企業の競争力強化
- ⑤ 企業立地の促進
- ⑥ 各産業分野における人材の確保・育成

ア 農林水産物の販路拡大
・国内市場における競争力の強化と高付加価値化
・海外における認知度向上と販路の拡大

イ 第一次産業の基盤強化

ウ 農業の成長産業化(農産物の高付加価値化)

エ 林業の成長産業化

オ 水産業の成長産業化

カ 「本物。鹿児島県」の戦略的PR

キ 国内外からの誘客促進

ク 観光関連施策の推進 等

◆ 人材の還流・育成

- ① 移住の促進、都市との交流促進
- ② 企業の立地促進、雇用の創出
- ③ 鹿児島への人材還流・育成
- ④ 教育環境の整備

- ・ 鹿児島への移住・旅行希望者等への的確な情報提供や相談体制の整備
- ・ 国際社会に貢献する人材の育成や外国人留学生等の受入促進
- ・ 地元での就労機会拡大・就労支援等の実施
- ・ 大都市圏等からの企業誘致促進
- ・ 地域産業を支え、地域社会で活躍する人材の育成 等

◆ 未来の希望の実現

- ① 若い世代の希望をかなえる少子化対策
- ② 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援
- ③ 子ども・子育て支援の充実
- ④ 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現

- ・ かごしま子ども未来プラン2015等に基づく少子化対策の推進や、ライフステージに応じた切れ目のない支援
- ・ 若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望を実現する環境整備 等

◆ 地域の活力・安心・絆

- ① 地域づくり
- ② 安心なくらしづくり
- ③ 地域間連携
- ④ ふるさとづくり
- ⑤ 鹿児島らしい景観とまちづくり

- ・ 共生・協働による温もりある地域づくりの推進
- ・ 地域防災や医療・介護・福祉提供体制の充実
- ・ 市町村における地域活性化の取組や地域の交通手段の確保などへの支援
- ・ 自然・歴史・文化・伝統等の地域資源を活用し、地域住民が主体となったふるさとづくり
- ・ 地域特性を生かした景観形成や都市構造の再構築、都市機能の向上 等

※3つの基本目標に沿って、地方創生に向けた具体的な施策を展開する。
※具体的な施策ごとに「目指すべき結果(評価指標)」を設定する。

総合戦略の推進

PDCAサイクルの実施

県民との協働

市町村との連携